



素肌のクリニック キャロリーヌ
since 1977

Caroline seasonal letter Vol.06

キャロリーヌ・シーズナルレター 第6号

2018.9.25発行

Contents	Page
特集／キャロリーヌの働き方改革	1
お客様インタビュー／産婦人科医 牧田千恵様	3
We are Caroline／育休取得経験スタッフによる座談会	4
インフォメーション	6



「キャロリーヌ・シーズナルレター」第6号は、“働き方改革”をテーマに、
キャロリーヌの産休・育休制度の取り組みや、社員の声などをお送りいたします。

「キャロリーヌ・シーズナルレター」編集部

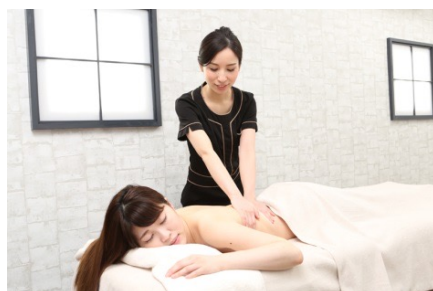
特集



社員一人一人に、 それぞれのライフステージで輝いてほしい。 約30年前からキャロリーヌでは、常に 時代に合わせて社員の働き方を支援しています。

来年4月、「働き方改革関連法案」が施行されます。第6号の特集では、キャロリーヌの働き方改革、社員の仕事と育児両立支援に関する取り組みについて紹介いたします。

◆一企業として



て企業としてできることは、妊娠中でも無理のない範囲で仕事ができる環境、また出産した後でも、女性が生き生きと働ける職場環境を整えることだと考えられます。

キャロリーヌでは、「女性の、女性による、女性のためのサロン」を人事の理念に掲げ、女性が働きやすく、自己成長できる職場環境を整えています。1989年に整備した社会保険、厚生年金、さまざまな研修・教育制度をはじめ、産前産後休業・育児休業制度の完備もその一つです。この制度の取得者第1号社員が出たのは1992年のこと。これが私たちの働き方改革の第一歩でした。1993年からは育児時短正社員制度を実施し、家庭を大切にしながら安心して働き続けられる環境を提供しています。

◆ キャロリーヌの産休・育休支援システム「ママキャロ」

今年、産休・育休支援システムをより分かりやすく、より利用しやすい制度にまとめ、「仕事と育児両立支援 ママキャロハンドブック」を作成し、全社員に配布しました。

ママキャロ（mamacaro）は、社員が妊娠中も安心して働くことができる職場環境をつくること、出産後は円滑に職場復帰し、仕事と育児をバランス良く両立させながら働き続けられるように、支援することを目的とした制度です。また、妊娠してから職場復帰するまでの期間、本人とサロン責任者、会社が情報を共有しながらコミュニケーションを取っていく仕組みです。その内容について紹介いたします。



仕事と育児の両立支援には、4つの柱があります。

C-コミュニケーション： 育児休業者専用のメールアドレスを設け、いつでも各種手続きや相談、情報交換ができます。また、社内イベントのお知らせや写真を、キャロリーヌニュースとして送ります。

A-アドバンス（前進・進歩）： 保育園入園の手続き確認や、復帰スケジュールに関する面談、復帰前のスキルチェックなど、復職に向けた手順を分かりやすくしました。

特集

R-リバース： 復帰後、時短勤務で働く社員の仕事と育児の両立を支援する取り組みで、週5日の7時間勤務と週4日の6時間勤務から家庭の状況に合わせて選ぶことができます。

O-オーガナイズ（組織・計画）： プレスリリース、シーズナルレターを送り、産休、育休中でもサロンや会社の様子・動きを伝えます。

このように、育休中の社員が孤立してしまわないための不安解消や、スムーズな職場復帰の実現をサポートしています。

◆子育て応援団制度

この4月からは新たな支援制度、「ママキャロサポート 子育て応援団制度」を実施しています。



1. サロンの繁忙時間帯を中心に、子育て中のエステティシャンに代わって施術できる退職者を募ります。

2. 協力可能な退職者のリストをデータベース化し、サポート要請があるサロンに候補者を紹介します。

3. 会社は候補者と面談し、「子育て応援団」として活動してもらいます。応援は週1回～数時間でも可能です。

4. 退職予定者にも、事前に子育て応援の意思を確認し、退職時にデータベースに加えます。

この制度は、人手不足の解消だけでなく、正社員の負担軽減、時短正社員の心の負担軽減、雇用の創出にもなると考えています。現在、10名の社員が時短勤務制度を利用していますが、キャロリーヌでは、子どもが中学校を卒業するまで15年間利用可能です。そのため、家庭を大切にしながら、エステティシャンとしてのキャリアを積んでいくことができます。

◆それぞれの人生で輝くために

キャロリーヌは、エステティック業界では珍しい10%以下という離職率の低さを誇り、20年、30年と働いている社員も数多くいます。それは、女性経営者、女性役員、女性幹部で組織している会社として、早くから女性の人生に寄り添った制度を実施してきたからだと自負しています。キャロリーヌの取り組みは小さな一歩かもしれませんが、創立41年のエステサロンとして、社員とともに成長し、社会に貢献する会社でありたいと思っています。

そして、社員には、一人の女性として公私ともに充実した、幸せな人生を歩んでほしいと願っています。これからも、年1回実施している社員アンケートから、積極的に生の声を取り上げてより良いシステムを構築し、やりがい・働きがいのある会社を目指してまいります。





先輩たちが切り拓いてくださった道があるから、今、私たちは子育てしながら仕事を続けられています。

今号のこのコーナーは、出産後職場復帰し、子育てをしながら働いている、キャロリーヌスタッフによる座談会をお送りいたします。仕事との両立で大変なこと、周囲のサポートや職場環境などについて語ってもらいました。

◆不安はあったけれど、会社も仲間もサポートしてくれた

丸山： 産休取得当時マネージャー職に就いていて、復帰後のポジションや仕事内容に少し不安がありました。

松本： 私もサポートスタッフとしては初めての産休・育休取得だったので、戻ってからどうなるか不安でした。

森嶋： お客様から「戻ってきてね」と温かいお言葉をいただいていた、新宿店に復帰後同じお客様を担当させてもらえるのか心配でした。妊娠中は、周りのスタッフが重たい機器を運んでくれたり、休憩を取らせてくれたり気を遣ってくれていたもので、安心して働くことができました。

山崎： 私は、下の息子が小学校に入るとき、育児に集中したいと思い、また戻ってくることを前提に思い切って退職したんです。復職したとき、担当していたお客様が待っていてくださり嬉しかったです。

松本： 妊娠が分かるとすぐに、外部営業から横浜店の受付に異動になりました。通勤に1時間ほどかかっていたのですが、妊娠9ヶ月目になると、自宅から一番近いサロンに配置転換してくださいました。

丸山： お腹が大きいときの通勤電車は辛いんですよね。妊娠2ヶ月目くらいのときに流産しそうになったことがあって、会社がフリーダイヤル担当の時短勤務にしてくれました。勤務形態は、状況に応じて柔軟に対応してくれるので不安はありません。ただ、ご要望が一番多いボディの施術を、お腹が大きい時期はできなかったことが辛かったですね。

◆育児との両立は毎日が戦い

山崎： 復職後は必ず、サロン責任者や教育課トレーナーの技術指導をマンツーマンで受けるので、仕事に復帰する上での不安はありませんでした。社長との面談もあって、働き方の要望をヒアリングしてくれます。

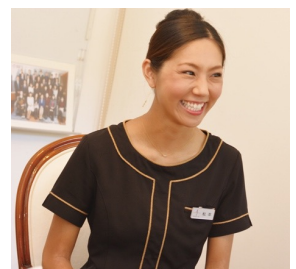
丸山： 家では帰宅してからの2時間が戦いです。片付けをしながら夕食を作って、子どもの宿題チェックや自分の翌日の準備など、毎日戦いです（笑）。小学校入学したての頃は、そばにいて宿題をする習慣をつけてあげられた方が良かったかなと思うこともありましたが、リビングで私も仕事をしながら、「お互い何時までに終わらせよう」とか、最近は時間の使い方を一緒に考えることができるようになったので、これで良かったと思っています。もし仕事をしていなかったら、逆にメリハリがつかなかったかもしれません。



丸山／池袋・横浜エリアマネージャー、一男



山崎／営業企画課、二男



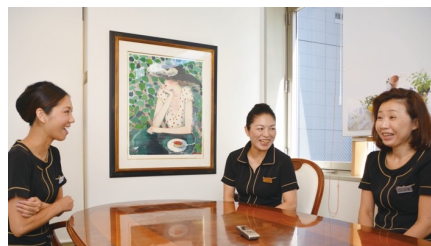
松本／新宿本店
ユーティリティィー、一女



森嶋／新宿本店、一女

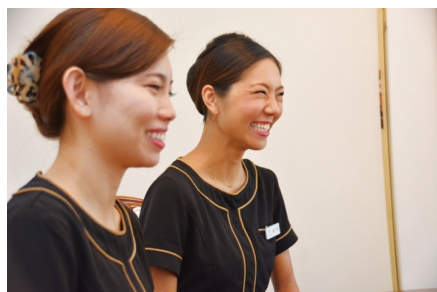
We are Caroline 産休・育休取得経験スタッフによる座談会

松本：子どもが病気になったときが大変ですね。0歳のときは、発熱で保育園から何度も呼び出されました。そんなときでも「子どもの側にいてあげて」と言ってくださって、病児保育に預けてでも出勤しなくてはならないということがなかったのも、とても助かりました。



丸山：サロンからすると本当は出勤してほしいと思うのですが、絶対にそうは言いませんし、出勤したときには、「熱下がった?」「大丈夫?」と声をかけてくれます。子どもがいなかったときは、「土曜日で忙しいのに」と思ったことも正直あります。今は大変さが良く分かりますし、スタッフと会社の理解、サポートには感謝しています。

◆出産と育児を経験して、お客様との会話の幅が広がった



森嶋：出産前は、自分より年齢が上のお客様と共通の話題を見つけるのが大変だったのですが、今は子どもの話を通してコミュニケーションが取りやすくなり、接客に対する意識が変わりました。

松本：確かに会話の幅は広がりましたね。お客様のお子様の話に共感できることが多いですし、先輩お母様としてアドバイスいただけてとても勉強になります。

丸山：働きながら子育てをして、さらにエステを受けに来ているお客様は、みなさん時間の管理が上手で参考になります。初めての出産を控えていらっしゃる方には、自分の経験を話すと「ありがとう」とおっしゃっていただき、私からアドバイスできることがあるのは嬉しいですね。

◆子どもが産まれたことで、自分の幸福度が上がった

丸山：子どもの笑顔や成長していく姿を見ていると「頑張ろう」と思いますし、子どもから教えてもらうこともたくさんあります。志を高く持って、仕事に集中されている方を羨ましく思うこともあります。子どもがいるからできないのではなく、やり方次第だと思います。働いている女性って、やはり素敵ですよ。

山崎：現在、子育てが落ち着いて正社員に復帰した先輩方は、まだ今のように制度が整ってなかったのも、みなさんすごく頑張って仕事をされていました。無理をされたこともあったと思います。そういう先輩たちの経験が『ママキャロ』*に生かされ、出産と子育てをしやすい環境が出来上がりました。ですから後輩たちには、いろいろと考え過ぎず、怖がらずに産んでほしいですね。

松本：両立は確かに大変ですが、外に出て仕事をすることは、自分にとって大事なことでと思っています。キャロリーヌでは、子どもが15歳になるまで時短勤務を利用できるので、仕事にも子育てにもしっかり向き合えます。私は子どもが産まれたことで、自分の幸福度が上がりました。毎日「ママ大好き!」と言ってハグしてくれるんですよ。望むのなら、迷わず出産・育児を経験してもらいたいです。

森嶋：キャロリーヌには、子育てをしながら役職に就いている方が多く、お手本であり目標です。出産したばかりでこれからの子育てに不安はありますが、頑張ってスキルを磨き、先輩方のように自分も輝きたいと思っています。

*『ママキャロ』の詳細については、特集記事をご覧ください。

i information

男性向けコンテンツ提供開始

キャロリーヌでは、男性向けコンテンツとして、公式ウェブサイト内にブログ「キャロちゃんといガラシさん」を開設、同時に男性向けSNS「Facebookページ Caroline for men」と「Twitter イガラシさん」の提供を開始いたしました。



【キャロリーヌ 男性向けコンテンツ概要】

●ブログ「キャロちゃんといガラシさん」

URL <http://www.caroline-jp.com/mens-column/>

内容 キャラクター「キャロちゃん」と「イガラシさん」による、エステサービス紹介ブログ

●Facebookページ「Caroline for men」

URL <https://www.facebook.com/carolineformen/>

内容 「キャロちゃんといガラシさん」関連情報、男性専用エステメニュー情報、男性向けのイベント情報等、キャロリーヌが発信する男性向け情報を紹介するメディア

●Twitter「イガラシさん」

URL https://twitter.com/Caro_and_Iga

内容 登場人物である「イガラシさん」によるつぶやきにより、「キャロちゃんといガラシさん」のサイドストーリーを紹介する、スピンオフメディア

男性専用予約フォーム設置

兼ねてからご要望を多くいただいております、男性のお客様専用の予約フォームを、公式ウェブサイト内に設置いたしました。24時間いつでもご予約いただけます。男性のお客様からのご予約をお待ちしております。

●男性専用予約フォームURL

<http://www.caroline-jp.com/mens-reservation/>

チャリティーパーティーに寄附

9月12日（水）、『第7回Team Salt'n Sesameチャリティーパーティー「福島へ、これからも私たちにできること」』が、パレスホテル東京にて行われました。このチャリティーパーティーを通じて福島未来を応援したいとの思いで寄附させていただき、キャロリーヌのお客様20名を招待いたしました。



パーティーを主催したTeam Salt'n Sesameのメンバーは、弊社サロンのお客様であり、PRプロデュースをお願いしている飯野晴子様、国際コーディネーターの加藤タキ様、元イッセイミヤケ副社長の小室知子様、歌手の中尾ミエ様で、東日本大震災と原発事故の風化を防ごうと企画されました。収益金と出席者からの寄附金は、当日、福島県双葉郡富岡町で保護活動に取り組む松村直登様に手渡されました。

季節のおもてなし

サロンでの秋のおもてなしテーマは、“ハロウィーン”です。今年は、さまざまな種類のカボチャを使った飾り付けにする予定。フラワーアレンジメントの先生のもとに、代表井野とスタッフ数名が加わり、企画・デザイン・制作に取り組みます。皆様のご来店をお待ちしております。



=お問い合わせ先=

キャロリーヌ・シーズナルレター編集部

担当：井上香保里 e-mail : inoue@caroline-jp.com

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-2-13 新宿TRビル3F

TEL : 03-5388-7966

株式会社イノス・ジャポン

<http://www.caroline-jp.com>